



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月5日

上場会社名 株式会社 ニックトー

上場取引所 東

コード番号 5367 URL <http://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 濱田 悦男

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,992	8.6	800	60.8	824	58.2	558	55.3
29年3月期第3四半期	6,439	0.5	497	8.5	521	8.3	359	16.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	46.73	
29年3月期第3四半期	30.08	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	14,217	10,570	74.4	885.55
29年3月期	13,644	9,855	72.2	825.61

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 10,570百万円 29年3月期 9,855百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		8.00	14.00
30年3月期		8.00			
30年3月期(予想)				8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	5.4	950	42.3	970	37.9	660	38.2	55.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	12,135,695 株	29年3月期	12,135,695 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	199,166 株	29年3月期	198,946 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	11,936,558 株	29年3月期3Q	11,936,816 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(貸借対照表関係)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の持ち直しに加え海外経済の拡大に牽引され輸出産業を中心に企業収益が改善、設備投資も堅調に推移しており、労働分配率の低下による賃金の伸び悩みや海外の政治情勢などリスク要因はございますが、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもとでセラミックス事業が、ジルコニアボールを中心に好調な電子部品業界にささえられ受注・売上ともに順調に推移いたしました結果、売上高は前年同期比14.1%増収の5,455,885千円となりました。一方のエンジニアリング事業は、第3四半期に入り受注・売上は回復傾向にございますが、前年同期比7.3%減収の1,536,324千円と苦戦いたしております。結果当第3四半期の売上高合計は、上記エンジニアリング事業の減収分をセラミックス事業が補い前年同期比8.6%増収の6,992,210千円となりました。

損益面につきましても、セラミックス事業の増収に伴う工場稼働率の上昇により原価率が低減いたしました結果、営業利益は前年同期比60.8%増益の799,519千円となり、経常利益は58.2%増益の823,948千円、四半期純利益も55.3%増益の557,782千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産は、流動資産で現預金が減少しましたが売掛債権及び棚卸資産の増加により前期末比0.3%増加し、固定資産で投資有価証券の増加により前期末比9.8%増加しました。この結果、資産合計では前期末比4.2%増加の14,216,973千円となりました。

負債は、流動負債で買掛債務が増加しましたが営業外電子記録債務、未払金及び賞与引当金の減少により前期末比8.0%減少し、固定負債で繰延税金負債の増加により前期末比22.0%増加となりました。負債合計では前期末比3.8%減少の3,646,547千円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前期末比7.3%増加の10,570,425千円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、わが国の経済は緩やかに回復基調にあり、省力化・効率化投資の積み増しによる設備投資は堅調に推移し、個人消費に関しても労働分配率等課題はあるものの緩やかに持ち直していくことが予測されます。そのような中で当社は長年培ってきた技術力をさらに向上・改善し、売上・利益の増大を目指す所存でございます。

平成30年3月期の業績予想につきましては、期初の予定を一部修正し、売上高は変わらず94億円、営業利益9億5千万円、経常利益9億7千万円、当期純利益6億6千万円とさせていただきます。

(注) 本資料に記載している業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,892,044	2,503,370
受取手形及び売掛金	3,078,731	3,277,665
有価証券	100,519	100,094
商品及び製品	525,955	634,881
仕掛品	1,004,149	1,105,046
原材料及び貯蔵品	285,326	331,384
その他	118,241	74,911
貸倒引当金	△3,300	△4,200
流動資産合計	8,001,668	8,023,154
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,410,379	1,360,750
機械及び装置(純額)	1,147,342	1,056,013
その他(純額)	829,631	1,019,153
有形固定資産合計	3,387,352	3,435,917
無形固定資産	57,838	57,258
投資その他の資産		
投資有価証券	2,092,641	2,596,270
その他	104,860	104,372
投資その他の資産合計	2,197,501	2,700,642
固定資産合計	5,642,693	6,193,819
資産合計	13,644,361	14,216,973
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	354,444	385,213
買掛金	1,184,429	1,387,642
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	156,508	134,016
営業外電子記録債務	253,424	80,054
未払金	429,574	247,749
賞与引当金	223,000	118,500
役員賞与引当金	27,233	15,678
その他	229,718	229,829
流動負債合計	3,258,332	2,998,683
固定負債		
長期借入金	100,048	82,360
役員退職慰労引当金	149,118	133,017
資産除去債務	40,018	40,530
繰延税金負債	164,977	324,405
その他	76,713	67,550
固定負債合計	530,875	647,863
負債合計	3,789,207	3,646,547

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438
利益剰余金	6,919,676	7,286,471
自己株式	△86,526	△86,637
株主資本合計	9,379,328	9,746,013
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	475,825	824,412
評価・換算差額等合計	475,825	824,412
純資産合計	9,855,153	10,570,425
負債純資産合計	13,644,361	14,216,973

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,439,491	6,992,210
売上原価	5,000,350	5,206,868
売上総利益	1,439,141	1,785,341
販売費及び一般管理費	941,874	985,822
営業利益	497,266	799,519
営業外収益		
受取利息	6,230	3,869
受取配当金	25,421	32,671
その他	14,168	17,040
営業外収益合計	45,820	53,581
営業外費用		
支払利息	6,032	4,421
たな卸資産廃棄損	5,808	-
コミットメントフィー	3,392	3,387
お別れの会関連費用	-	19,348
その他	7,018	1,994
営業外費用合計	22,251	29,152
経常利益	520,835	823,948
特別損失		
固定資産廃棄損	1,826	1,351
特別損失合計	1,826	1,351
税引前四半期純利益	519,008	822,596
法人税、住民税及び事業税	135,000	224,000
法人税等調整額	24,911	40,814
法人税等合計	159,911	264,814
四半期純利益	359,097	557,782

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(貸借対照表関係)

## 偶発債務

当社は、2014年以前の開発初期段階に納入いたしましたSNT-07ボールの一部に発生している品質上の不具合について客先と補償又は費用負担に関する協議をいたしております。現時点で金額を合理的に見積もることが困難であるため製品回収損失引当金については計上いたしておりません。なお、SNT-07ボールについては現在も継続的に納入しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,782,655	1,656,836	6,439,491	6,439,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,782,655	1,656,836	6,439,491	6,439,491
セグメント利益	476,412	20,854	497,266	497,266

当第3四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,455,885	1,536,324	6,992,210	6,992,210
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,455,885	1,536,324	6,992,210	6,992,210
セグメント利益又は損失(△)	815,150	△15,630	799,519	799,519